

個別受信機設置分担金及び加入工事料等(案)について

令和5年9月総務文教委員会、議会全員協議会にて報告しました次期防災情報システムの導入にあたり、個別受信機及びFM告知端末設置に係る市民負担について、現段階での検討状況を報告します。

1 既に個別受信機を設置している世帯が、引続き設置を希望する場合は、**無償で交換する。**

2 **新たに個別受信機の設置を希望する世帯**の設置分担金は**11,000円**だが、**下表の項目に該当する場合は全額または一部を免除し、差額を市が負担する。**

| 免除の要件等 | 分担金(円) | | 対象世帯数 ^{※1} (世帯) | 所要額 (千円) |
|----------------------------------|--------|--------|-----------------------------|-------------|
| | 本人負担額 | 免除額 | | |
| ① 75歳以上の者だけの世帯 | 5,500 | 5,500 | 4,190 | 23,045 |
| ② 要介護3以上の者がいる世帯 | 5,500 | 5,500 | 230 | 1,265 |
| ③ 身体障害者手帳1級、2級を所持する者がいる世帯 | 5,500 | 5,500 | 160 | 880 |
| ④ 療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級を所持する者がいる世帯 | 5,500 | 5,500 | 50 | 275 |
| ⑤ 住民税非課税世帯 | 5,500 | 5,500 | 570 | 3,135 |
| ⑥ 生活保護受給世帯 | 0 | 11,000 | 50 | 550 |
| ⑦ 視覚障がい者がいる世帯 | 0 | 11,000 | 170 | 1,870 |
| ⑧ 指定緊急避難場所、指定避難所、一時避難所 | 0 | 11,000 | 230 | 2,530 |
| ⑨ 要配慮者利用施設 ^{※2} | 0 | 11,000 | 190 | 2,090 |
| 合計 | | | 6,730 | 35,640 |

3 防災行政無線の電波が届かない建物で、石見ケーブルテレビに加入していない世帯が、FM告知端末を設置する際の標準的な加入工事費用は、**市が負担する。**

1世帯あたり 加入工事料 55,000円+宅内工事費 5,500円=60,500円

対象世帯数 215世帯^{※1}×60,500円=13,008千円

4 上記3の方の通信料は、**機器耐用年数の期間(概ね10年)、市が負担する。**

215世帯×3,960円/年=852千円

5 **設置分担金の免除及び加入工事料等の市負担に係る所要額**

| | |
|------------------------|-----------------|
| 上記2 設置分担金の免除に係る所要額 | 35,640千円 |
| 上記3 加入工事料の負担に係る所要額 | 13,008千円 |
| 合計(主に工事期間中の所要額) | 48,648千円 |
| 上記4 通信料負担に係る所要額(年額) | 852千円 |

※1 対象世帯数は、令和5年6月末時点の世帯数をもとに、推測したもの。

※2 要配慮者利用施設とは、水防法等に定義する、社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する者が利用する施設をいう。